

議会だより かどがわ

NO.122 **5** 門川町議会広報
May.2010



もくじ

当初予算	2P
委員会報告	4P
一般質問	7P
条例改正等	9P～10P
議会構成	11P

シーポートフェスティバル(門川漁港)



■発行者／門川町議会議長 安田茂明
 ■編集／議会広報編集特別委員会
 〒889-0696宮崎県門川町本町1丁目1番地
 TEL(0982)63-1140
<http://www.town.kadogawa.miyazaki.jp/gikai/index.htm>
 ■印刷／ヤマシタ印刷

平成22年度 一般会計 当初予算 61 億円可決

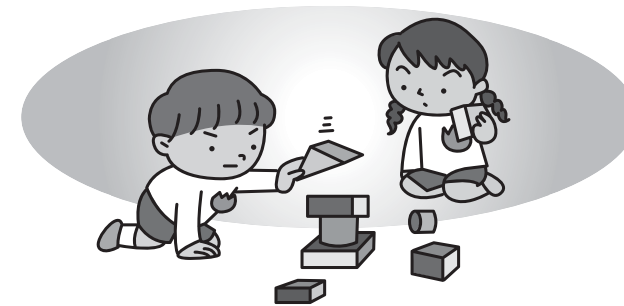
子ども手当……3億5,633万円
さくらんぼ保育園(にじのね保育園)施設整備
……8,128万円など

平成22年第1回定例会は、3月9日から26日までの18日間開かれました。今議会においては、諮問1件、条例6件、補正予算5件、当初予算7件、その他2件、請願1件、意見書2件が審議され、同意・可決・採択されました。また、新年度の予算は、各常任委員会に付託となり、すべての委員会で可決され、本会議において原案のとおり可決されました。

一般質問では、3月10日に5名の議員が登壇し、町政について論戦が行われました。

なお、新年度予算は、4月の町長任期満了に伴い骨格予算となっており、必要な一般経常経費等が主に計上されています。

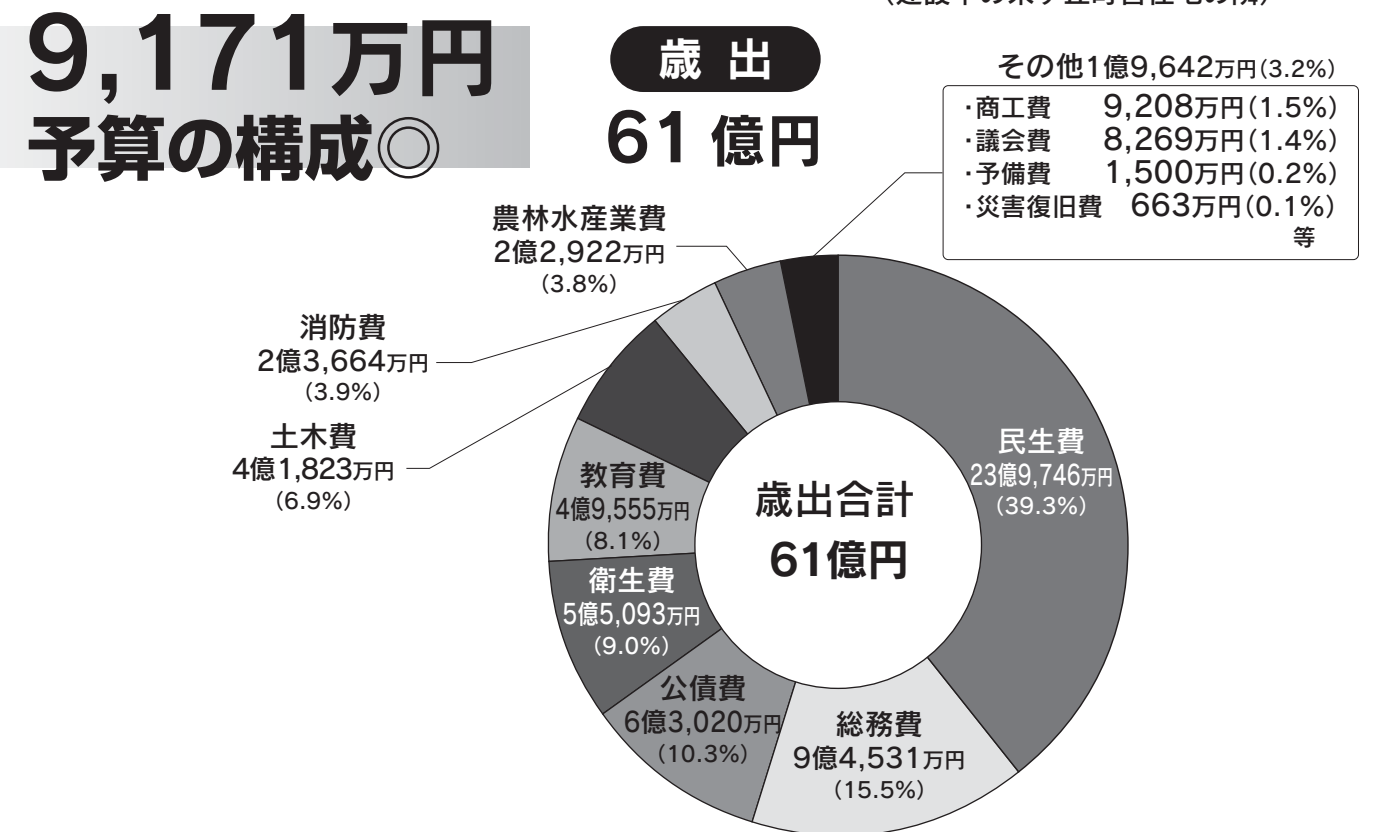
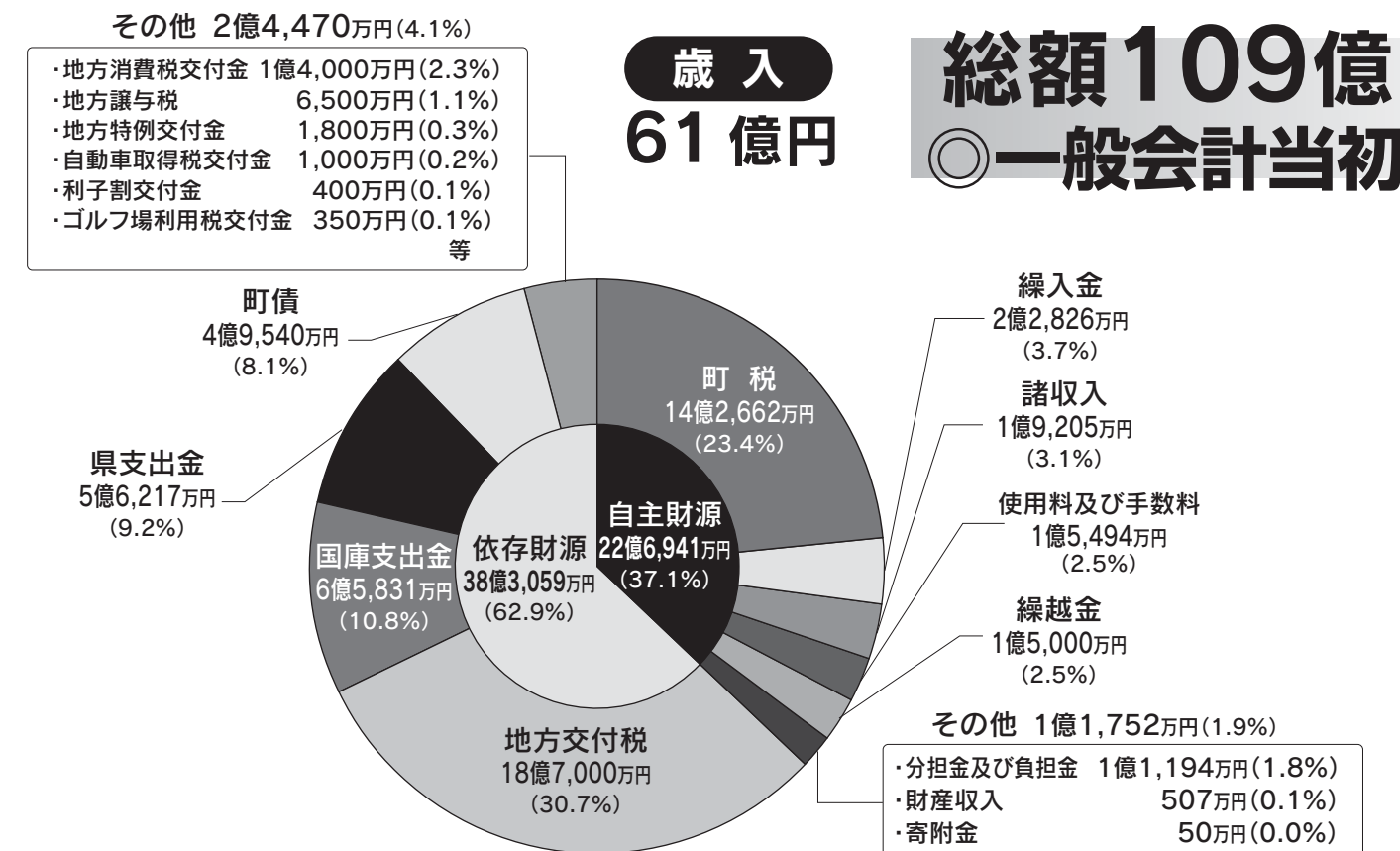
平成22年度の門川町総予算規模は、一般会計(61億円)、特別会計(43億6,101万円)、公営企業会計(5億3,069万円)を合計すると109億9,171万円となります。



子ども手当が始まります



さくらんぼ保育園建設予定地
(建設中の栄ヶ丘町営住宅の隣)



平成21年度 一般会計補正予算 930万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ68億5,255万円

歳入(増額)		歳出(主なもの)(増額)	
町税	2,610万円	公共施設等整備基金積立金	1億円
使用料及び手数料	234万円	子ども手当システム導入手数料	470万円
諸収入	854万円	合併処理浄化槽設置事業	229万円
町債	810万円	予備費	1億4,975万円

会計名	金額	前年度対比	採決結果
特別会計			
国民健康保険事業特別会計	25億4,615万円	0.1%増	賛成多数
老人保健事業特別会計 (本年が最終年度)	327万円	69.7%減	全員賛成
後期高齢者医療	3億4,643万円	7.3%増	全員賛成
介護保険事業特別会計	14億5,360万円	0.7%減	全員賛成
簡易水道事業特別会計	1,155万円	5.1%増	全員賛成
公営企業会計			
水道事業	5億3,069万円	11.1%増	全員賛成

※千円以下は切り捨てています。

総務財政常任委員会報告

予算の概要

平成22年度の一般会計の予算は、4月に任期満了による町長選挙が行われることから、義務的経費等の経常的な一般行政経費や継続事業など事業推進に必要な最小限度の経費を計上した骨格予算となっている。

当初予算総額は昨年度より2・8%伸びて、61億円となっている。その主な要因は今年度から新たに始まる子ども手当の経費や継続事業費である。

歳入の概要

歳入予算の主なものは、地方交付税が18億7千万円、町税が14億2,662万円、国・県の支出金が合わせて12億2,048

万円、町債が4億9,540万円、基金等の繰入金金が2億2,826万円である。

歳出の概要

歳出予算の目的別概要は福祉医療関連経費の伸び率が高い民生費が23億9,746万円、公債費が6億3,020万円、土木費が4億1,823万円、教育費が4億9,555万円、衛生費が5億5,093万円、農林水産業費が2億2,922万円、消防費が2億3,664万円である。

性質別の概要は、人件費が13億2,727万円、扶助費が11億9,777万円、公債費が6億3,020万円、これらの義務的経費は合わせて31億5,525万円、全体の51・7%を占めている。

物件費、維持補修費、補助費を合わせた消費的経費の総額は、46億6,582万円、予算全体の76・4%である。繰入金、貸付金、積立金等その他の経費が8億5,696万円である。

投資的経費は本町都市下水路事業、公営住宅建設事業等の継続事業費等が5億7,720万円である。

議会費、総務費、消防費等の主な内容としては、いずれも前年度とほぼ同額の予算である。その中でも、職員給与については、退職者の一部不補充などの措置がなされ減額となっている。

また、徴税費についても前年並みであるが、特に滞納者対策の調査費や公売関係費100万円が予算化されている。選挙費は、国会議員選挙、県知事選挙、町長・町議会議員選挙費として、合わせて約3,600

万円である。また、統計調査費は国勢調査費715万円等である。消防費は、広域消防業務負担金1億8,102万円や非常備消防費等、合わせて2億3,664万円である。



審査の様子

主な質疑応答

問 裁判規定に基づき処理している。

問 公用車の燃料について、廃油等の利用は。

答 町内には廃油処理等の取り扱いがなく、検討はしているが実用には至っていない。

問 竹名のフォレストエナジー門川の現状は。

答 ほぼ順調で、旭化成が燃料として活用している。心の杜の燃料としても検討している。



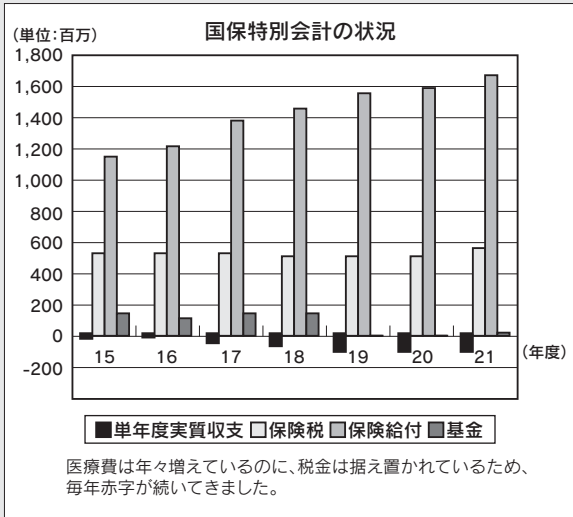
問 職員不祥事の損害賠償は。

一般会計予算は、健全財政を基調にした予算編成が行われているが、引き続き行政改革を推進しながら、効率のよい財政運営を行っていくこと。

要望事項

国保税10%アップ。3年続けての増税になりました。

国民健康保険



国保の安定を堅持して行く為には、一般会計からの繰り入れがのぞまれます。繰り入れを検討していただきますようお願いいたします。

要望事項

町民の視点に立った住民サービスに努めるとともに、町内すべての小・中学校の施設等に平等・公正を期すること。

特別会計

「民生費」

子ども手当、今年認可予定の、さくらんぼ保育園建設補助金8,128万円、障がい福祉相談・特別会計等への繰出金4億8,328万円

「衛生費」

健康づくり、夜間急病センター負担金(小児)、特定健診及び塵芥処理費2億722万円、し尿処理費5,753万円

「教育費」

小学校費8,285万円、中学校費4,737万円、学校給食費8,865万円等、文化会館等委託費6,629万円、図書館委託費1,417万円、図書購入766万円、民主団体負担金及び補助金1億7,525万円等。

「後期高齢者医療」

20年4月から後期高齢者医療制度へ移行したため、この会計は今年度が最終年度になる。

「介護保険事業」

要介護認定者が増加している、利用者の身になって、施設・病院・役場の連携による円滑な運営が求められる。又、今後において地域による支援が重要視される。

主な質疑応答

問 スクールバス運転委託料の内容は。

答 西門川小中学校特認校制度利用者のためのスクールバスの運転手への年間委託料である。1日3往復を202日運行する。停留所を6ヶ所設け、朝1回、夕方は小学校、中学校それぞれ2回運行の予定。

問 高齢者クラブへの補助金の内容は。

答 単位クラブ補助金109万円、連合クラブ45万円、クラブ大会に町単独で25万円を支援。

問 社会教育指導委員は何人でどんなことを指導しているのか。

答 2名で、週に3日来てもらい月に9万円。高齢者学級や遊学塾の指導、野菜づくり指導、中央公



審査の様子



一般質問

5名の議員が登場!

問 CO2削減のため町としてはどのような計画ビジョンがあるのか。県内では国富町、清武町に大手企業が進出を決めている。また都農町ではリニア試験場跡を利用してソーラーが得意とうとしていて。本町でも小さな対策として文化センター海浜公園、心の杜等公共の場所を利用した計画導入はないか。

町長 乙島や門川中学校に太陽光発電施設を設置するなど、できるものから取り組んでいる。庁舎への設置は老朽化が進み、防水対策など、物理的に困難な問題もある。



太陽光エネルギー(ソーラー)設置について

町長 黒木 義秋
町長「物理的に困難でもある」

問 町長の夢でもあった町作りはどのくらい進んだのか伺いたい。

町長 行政内部の業務改革、職員の意識改革、子育て支援、学校教育の充実など町政進展を図ることができた。

問 日向延岡市との合併協議はされたのか。また今後はどのような方向に進められるのか伺いたい。

町長 公式の合併協議はしていないが二市一町の合併については今後も学習や議論の場を重ねていきたい。それまでは独自のまちづくりを目指したい。

町長 日向延岡市との合併協議はされたのか。また今後はどのような方向に進められるのか伺いたい。

町長 公式の合併協議はしていないが二市一町の合併については今後も学習や議論の場を重ねていきたい。それまでは独自のまちづくりを目指したい。



学校施設を全校平等に

教育長：6月補正等で対応

黒木 裕

問 町内の学校施設において、全校平等でない点について聞きたい。

教育長 ①6月補正等で早急に対応したい。②新年度に解体し、解体後は跡地にプレハブ校舎への建替えを考える。③費用がかかるので専門の技術者が、まとめて交換している。④樹木の剪定について⑤コピー用紙など消耗品が不足しないよう出来ないか。⑥運動場の排水処理の改善と砂ぼこり対策は。⑦学校図書館の十分なスペース確保は。

問 町内の学校施設において、全校平等でない点について聞きたい。

教育長 ①職員室の空調設備について②西門川中の木造校舎について③体育館や階段の照明交換や教室の壁、扉の破損の修繕について④樹木の剪定について⑤コピー用紙など消耗品が不足しないよう出来ないか。⑥運動場の排水処理の改善と砂ぼこり対策は。⑦学校図書館の十分なスペース確保は。

問 簡易水道の貯水タンク内の補修は。

答 H21年度にタンク内部の調査をしたところ、防水加工が施されておらず劣化が激しく補修が必要であることが判明した。

要望事項

団体等の補助金についてはスムーズに事業を推進するため、年度末ぎりぎりには交付するのではなく、出来るだけ早い時期に交付するよう心がけていただきたい。



産業建設常任委員会報告

産業振興課

「農林水産業費」

2億2,922万円。農業、林業、水産業の各部会や協議会の、負担金や補助金、農林道の整備、漁港、漁場の整備など農林水産業振興のための予算。

「商工費」

9,208万円。商工会事業の支援、観光事業促進、委託などを通じて雇用促進等の予算。

環境建設課

「土木費」

4億1,823万円。道路、橋梁等の新設維持管理や河川改良また、住宅の建て替え、維持管理、そして災害復旧(当初予算は骨格予算なので新規事業はなし)などの予算。昨年度からの継続事業として、本

水道課

「簡易水道事業特別会計」

1,155万円。西門川地区の水道事業予算。歳入の財源は水道使用料495万円と一般会計からの繰入金579万円、支出の内容は施設管理費1,105万円、本

「水道事業会計予算」

5億369万円。昨年度11・1%増。収益の財源としては水道事業収益が3億1,016万円、資本的収入は336万円、収益的支出3億32



審査の様子

主な質疑応答

0万円、資本的支出2億2,748万円。今年度は上水道送水管付設置等を行う予定。資本的収入額が資本的支出額に対し不足する2億2,412万円は、主に過年度損益勘定留保資金2億1,804万円で補填する。

問

国の政権交代による事業仕分けの影響は、

答

(環境建設課) 新規事業での農高通り線は、国・県の補助がなくなくなったので、事業が見送られた。

問

臭気による猿害対策の結果は。

答

町の木炭部会で試験的に行っており、火災時と同じ臭気によって猿を近づけない方策であるが、結果についてはまだ確認できていない。

問

簡易水道の貯水タンク内の補修は。

答

H21年度にタンク内部の調査をしたところ、防水加工が施されておらず劣化が激しく補修が必要であることが判明した。

問

林業振興費の貸付金貸付先である耳川林業事業協同組合、森林総合整備事業の経営状況は。

答

耳川林業事業協同組合は、昨年の決算状況からすると持ち直しているようだ。森林総合整備事業については、総会の結果をみないと及言及できない。

行財政改革の取り組みは



安田 厚生

町長…行財政改革構想・実施計画を進めていく

問 財政が厳しい状況の中、門川町発展の基礎作りを進んで行い、選択と集中という視点をもつて政策を推進してこられたが、これまでの町長の行財政改革の取り組みは。

町長 政権交代による行政刷新会議等において本年度予算編成の削減と影響は。また、不況が続くなかで町民税等の歳入確保対策は。

町長 事業仕分けによる直接の影響はない。税収の確保は単税方式によるコンビニ収納確保等を行いたい。今後も、国の動向等をしつかりと見極めながら行財政改革に努めたい。

問 定住自立圏構想計画に取り組む姿勢と、延岡・日向を中心とした基幹都市圏における広域的な取り組みは。

町長 警察や関係機関と連携し、薬物乱用や非行防止の教室で意識高揚を図っていく。声かけ事案に対しては、今後も警察や学校関係者、見守りネットワークの方々や青少年健全育成町民会議との連携を図り、安全対策に努めたい。

町長

2市1町を含めた県北が一体となり、企業誘致、雇用対策、医療対策等の取り組みを進めたい。

問 青少年育成問題について

薬物乱用防止対策の取り組みは。また、不審者による声かけ事案などに対する子どもの安全対策の取り組みは。

町長

警察や関係機関と連携し、薬物乱用や非行防止の教室で意識高揚を図っていく。声かけ事案に対しては、今後も警察や学校関係者、見守りネットワークの方々や青少年健全育成町民会議との連携を図り、安全対策に努めたい。

水永 正継

中山川の水質改善は

町長：合併浄化槽の普及を勧めている



問 中山川の水の汚れが改善しないが、今後の水質改善と堆積土砂等除去の今後の計画はどうなっているのか。

町長

水質汚濁は、流域の生活廃水が原因の一部であるから、中山川流域6地区の区長の協議会を設置し、水質改善に取り組んでいる。また、町として合併浄化槽の普及に取り組んでいる。中山川・鳴子川の流域の合併浄化槽の現在の普及率は37%である。単独浄化槽からの転換に今年度から町独自の補助を行う。合併浄化槽の設置は昨年127基だったが今年度は161基の設置を予定している。

問

企業の排水は大丈夫か。

町長

流域企業の付近より採水し、水質検査を行っているが、数値的には基準内である。

問 堆積土砂等の除去は。

町長

引き続き県に要望し、自然環境を考慮した対応をしていきたい。

問 民族資料館を広く人々へ

町長

町の民族資料館は、展示のスペースが十分ではなく、また、どこにあるか町民にあまり知られていないようだが、人々に親しまれ、見学しやすい資料館にできないか。

教育長

現在の展示室の立地条件は、市街地の中心にあり、中央公民館や図書館に隣接して利用しやすい。

昨年1年間をかけ、臨時職員による展示物の整理整頓・展示替えを行い、新装した。毎年各小学校の3年生と4年生が社会科の授業で利用している。資料展示室の周知については今後も町広報等で徹底を図っていききたい。

市町村合併の議論は



米良 昭平

町長…当面は独自の町づくりを

高齢者施策について

問 合併については、まだ議論の余地がある。道州制が議論されるようになれば、合併の話は置き去りになる心配がある。町職員等による合併等に関する協議はなされなかったのか。

町長

研修会やシンポジウムなどに職員を派遣し、学習機会を増やしている。今後、道州制議論や市町村再編の話が進めば、2市1町での合併についても議論されるだろう。それまでは独自の町づくりを進めたい。

問

高齢者は、終戦の年に15歳から25歳、激動の青春を過ごした人達である。良い環境を整えていただきたい。心の杜に公認のグラウンドゴルフ場を整備してほしい。

町長

公認のグラウンドゴルフ場新設には広大な敷地が必要。場所の問題もある。現段階では難しい。

問

高齢者クラブの加入率が低い。

町長

高齢者クラブ加入の促進は各地区のクラ



諮問

●人権擁護委員に

園田敏行氏(須賀崎在住)を推薦(全員賛成)

条例改正

●門川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について(全員賛成)

町長給料につきましては、期限付きで10%の減額を行っておりますので、本来の減額前給料額73万7千円からの引下げとなります。〔実質現行のままです〕
副町長の給料を月額59万3千円から59万1千円に引下げを行うものです。

●門川町教育長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について(全員賛成)

教育長の給料を月額56万4千円から56万2千円に引下げを行うものです。

●門川町議会議員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について(賛成多数)

議長の報酬を29万9千円から29万8千円に、副議長報酬を22万9千円から22万8千円に、常任委員長・特別委員長報酬を21万4千円から21万3千円に議員の報酬を20

万9千円から20万8千円に引下げを行うものです。

●門川町団地集会所設置条例の一部を改正する条例について(全員賛成)

今年度の建設に併せて、集会所の名称を「栄ヶ丘集会所」、設置場所を「門川町栄ヶ丘1丁目1番地」に改正するものです。

●門川町保育の実施に関する条例について(全員賛成)

平成22年4月1日施行される、児童福祉法の一部改正の伴う文字の改正で、「保育の実施」の箇所を「保育における保育」に改めるものです。

●門川町水道事業給水条例の一部を改正する条例について(全員賛成)

水道料金につきましては、月の途中で水道の使用を開始や中止した場合、使用水量が5立方メートル以下に限り、基本料金の半額にするものです。



門川町議会構成

◆正副議長

議長	安田茂明	副議長	小林芳彦
----	------	-----	------

◆常任委員会 (◎委員長、○副委員長)

総務 財政	◎安藤福松	文教 厚生	◎黒木裕	産業 建設	◎朝倉利文
	○安田厚生		○黒木義秋		○千草力生
	森誠一		請関義人		内山田善信
	水永正継		米良昭平		猪倉照央
	安田茂明		小林芳彦		

◆議会運営委員会

◎内山田善信
○水永正継
朝倉利文
安藤福松
黒木裕
小林芳彦

◆議会広報編集特別委員会

◎小林芳彦
○水永正継
千草力生
米良昭平

◆各種委員会等

議会選出監査委員	猪倉照央
----------	------

宮崎県北部広域行政事務組合議会議員	小林芳彦 朝倉利文
-------------------	--------------

日向東臼杵南部広域連合議会議員	安田茂明 安藤福松 黒木裕
-----------------	---------------------



◎全国議長会表彰
(27年以上在職者)
米良昭平

地方自治功勞により
表彰された

4月18日の門川町議
会議員補欠選挙におい
て、2名の議員が当選さ
れました。

森 誠一
請関 義人

4月1日付けて
議会事務局の人事
異動がありました。

局長 日野 雄人
書記 和田 尚

◎全国議長会表彰
(15年以上在職者)
安田茂明



その他

●本町都市下水路整備事業
圧力管路吐口工事請負変更
契約について(全員賛成)

仮設工の変更、函渠工の変更
等により、契約金額が606万
円を増額し、変更後請負額5,9
40万円となるものです。

●門川町道路路線の認定に
ついて(全員賛成)

認定する路線は、尾末東1号
線です。

請願書

●国に「治安維持法犠牲者へ
の国家賠償法(仮称)制定」
を求める請願(全員賛成)

意見書

発議第1号

●治安維持法犠牲者への国
家賠償法(仮称)制定を求め
る意見書(賛成多数)

1925年に制定された治安
維持法は、主権が国民にあると

唱え、戦争に反対して平和を求
めた政党・団体・個人を根絶す
るためにつくられたものであつ
た。(中略)よって政府は、犠牲
者に1日も早く謝罪と適切な措
置を行うよう要求する。

発議第2号

●「ヒロシマ・ナガサキ議定
書」のNPPT再検討会議での
採択に向けた取組を求める
意見書(全員賛成)

人類史上最初の原子爆弾の惨
禍を経験した我国は、この悲劇
が再び起きることがないよう、
全世界に対し、一貫して核兵器
の廃絶と世界恒久平和の実現を
訴え続けてきました。(中略)よ
って国会及び政府におかれまし
ては、NPPT再検討会議に議定
書を提出して、その採択に向け、
核保有国を初めとする各国に働
き掛けていただくよう要望しま
す。

第1回臨時議会

1月22日の臨時議会におい
て、パソコン110台の取得
を可決しました。庁内ネット
ワーク端末が更新されます。

契約の相手方

株式会社システム開発

取得契約価格

1,236万9千円

第2回臨時議会

2月19日の臨時議会におい
て、契約議案・財産の取得・補
正予算の各1件を可決しまし
た。

契約議案

本町都市下水路整備事業中須
ポンプ場発電機室建設工事

契約の相手方

有限会社藤田建設

契約金額

5,029万5千円

工事内容は

111mの建築工事機械設備
一式・電気設備一式です。

財産の取得

各学校にあるテレビ75台を
デジタル放送用に配備替えす
るのと各学校1台のDVDレ
コーダー6台を購入します。

契約の相手方

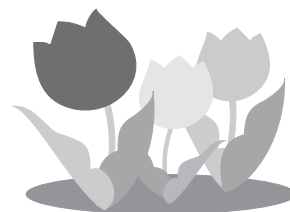
さいとう電器

契約金額

1,202万4,180円

一般会計補正予算

国の第2次補正予算にと
なう臨時交付金6,656万1
千円と県支出金43万3千円を
追加補正し、一般財源2,92
6万円を上乗せした総額9,5
82万円で各課から要求のあ
った15の工事を行います。



まちかどフラッシュ



たくさん子どもでにぎわう心の杜公園



門川漁港
～今年のシーポートフェスティバル開催地～



公園に続く道のツツジも見頃



高齢者クラブ運動会

議会傍聴のご案内

3月議会では、21名の方が傍聴にきてくださいました。ありがとうございます。
次回の議会は6月です。皆様の傍聴を心よりお待ちしております。



お問い合わせ先 議会事務局

TEL 63-1140
(内線271)

編

集

後

記

過ぎしやすい季節となりました。議会も補欠選挙で新人議員2名が加わり、新たな気持ちで残りの期間をしっかりと町民の立場に立って、やっていく決意です。

また、編集員もこの新メンバーで、「読みやすく」「分かりやすい」議会だよりをこころがけ、取り組んでいきます。

議会広報編集特別委員



水永 正継

千草 力生

小林 芳彦

米良 昭平